シンポジウムモバイル'13 研究論文集

公開特別講演:スマートフォン社会の現状と展望	
0001 モバイル社会の安心・安全・豊かさを求めて	安田 浩(東京電機大学)
0002 わが国の産業活性化に向けたビックデータの活用	
	稲田 修一(東京大学先端科学技術研究センター)
0003 あるユーザーから見た、モバイル通信30年の歩みと今後の展望	が村 譲(富山大学、Thinking Power プロジェクト)
モバイルの社会応用	_
1111 位置情報ゲームコンテンツによる地域活性化 京都・大阪・和歌山の事例から 渡辺 武尊、猿渡 降文	
1112 自治体におけるモバイルの利活用	
伊藤 智(株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所), 栗林	
1113 自治体におけるソーシャルメディアの利用 -地域コミュニティーにおけるソーシャルメ	ディアの役割11 秀(株式会社キャナル), 丁井 雅美(広島国際大学)
位坂 天貢(広島国際人子), 米州 1114 子どものケータイ利用に関する保護者の懸念	
	田 愛子(株式会社NTTドコモ モバイル社会研究所)
モバイルビジネス・コンテンツビジネス	
1121 クラウド時代の情報システムの導入効果の予測について~ビジネスプロセスシミュレ	
1122 モバイルビジネスとジェネラティヴィティ	譚 奕飛(中央学院大学商学部)
	八木 良太(尚美学園大学)
1123 モバイルソリューションビジネスの新たな展開	
1124 製品関与度別のモバイル・アプリケーション選択構造	成川 忠之(東海大学)
1124 岩山関子及別のモバイル・アフリケーション選択構造	金城 敬太, 東邦 仁虎(東京理科大学経営学部)
モバイル教育実践・応用①	
1211 2012年の送り火におけるTwitterのtweetと例年の京都五山送り火中継の結果につい	AT45
藏野 文子, 宮南 雅也, 鶴	本 顕一郎, 久保田 哲生(株式会社ソフトディバイス), 『日 光, 佐藤 智行(株式会社東京糸井重里事務所)
1212 大学生によるスマートフォン/タブレットアプリ開発と応用	
前田 恵美, 鈴木 菜月, 伊 1213 フューチャースクール(小学校)でのタブレット利用教育の実践と課題	東 順也, 附柴 賢司, 長谷川 聡(名古屋文理大学)
1213 フューナヤースケール(小子校)でのダブレット利用教育の美成と味趣	平野 雄二, 長谷川 聡(名古屋文理大学)
	ースバルーンプロジェクト57 青報文化学部),山中 敦子(蒲郡市生命の海科学館) 名古屋大学地球水循環研究センター気象学研究室)
神谷 典孝(IAMAS岐阜県立情報科学芸術大学院大学),坪木 和久(
モバイル教育実践・応用②	
1215 授業改善のための教科・科目に依存しないスマートフォン対応評価システムの開発	63
青柳 章大(ミライトス株	式会社),安藤 明伸(宮城教育大学技術教育講座), -中学校),加藤 啄也(宮城県岩沼市立岩沼小学校)
1216 タブレットPC向け簡易電子黒板アプリケーション「iTouch」の授業実践と評価 板垣 翔大, 安藤 明伸(宮城教育大学), 加藤 啄也(宮城県	
1217 スマートフォンによるセンサーアシストトレーニング法の開発 安藤 明伸, 高久 敏宏, 板垣 翔大(宮城教育大学), 鳥居	
1218 平鉋削りの身体コーディネイトのずれをスマートフォンで取得する試み	
板垣 翔大, 安藤 明伸, 高久 敏宏(宮城教育大学), 鳥居	

1311 振動刺激呈示時の脳内血行動態の特徴抽出
1312 道路交通環境によるタスクディマンドの推定手法
田中 敦, 畑田 淳, 傳田 志哉(クラリオン株式会社), 石井 隆昭(株式会社日立製作所デザイン本部)
1313 路上駐車周辺の運転行動は反復走行に伴う慣れによりどう変わるか
1314 fNIRSによる注意集中状態と注意散漫状態の定量評価
小宮山 敬貴, 萩原 啓(立命館大学情報理工学部)
安全・安心なモバイル利活用②
1315 携帯電話による非対面式会話に存在するハンディについて97
田上 昇,川野 常夫(摂南大学大学院工学研究科)
1316 VICSを利用した災害情報に関する検討-豪雨による冠水エリアの情報提供効果
1317 信号交差点における高齢ドライバのためのVICS情報提供に関する基礎的研究
日比野 克成,大門 樹(慶應義塾大学理工学部),織田 利彦(財団法人道路交通情報通信システムセンター)
1318 スマートフォンによる作業中の個人向け腰痛アラームシステムの開発
モバイルアプリケーション
1411 ランドマークに基づく歩行者の位置特定難易度推定モデルの提案と実践的検証
1412 共通点を提示することにより人とのコミュニケーションを支援するシステム
閑野 伊織(筑波大学情報学群), 田中 二郎(筑波大学大学院システム情報工学研究科)
1413 利用者のスマートフォンを用いる買物会計システムの研究
野小 和辛(巩放入子盾報子群), 田中 二郎(巩放入子屋報ングテム管報工子研究科) 1414 Android xセンシングデバイスx 感圧導電性衣服による雰囲気認識
越野 亮(石川工業高等専門学校電子情報工学科)
Androidプログラミング
1421 Android Tabletを用いたインタラクティブ階層構造成長型自己組織化マップのためのインターフェース
鎌田 真(県立広島大学大学院総合学術研究科経営情報学専攻), 市村 匠(県立広島大学経営情報学部) 1422 Nexusを用いたNFC (Near Field Communication) 認証機能による出席管理システム
市村 匠(県立広島大学経営情報学部),鎌田 真(県立広島大学大学院総合学術研究科経営情報学専攻)
1423 最適化手法とWeb情報の有効利用による個人観光経路決定システム141
蓮池 隆(大阪大学大学院情報科学研究科), 松本 慎平(広島工業大学情報学部),片桐 英樹(広島大学大学院工学研究科)
1424 二次元ワープ法を用いた略地図上での現在位置表示アプリケーション
百瀬 雅彦, 山口 崇志, 花田 真樹, 大城 正典, マッキン・ケネスジェームス, 永井 保夫(東京情報大学)
モバイル社会とメディアリテラシー
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー 147 上松 恵理子(新潟大学大学院)
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー 147 上松 恵理子(新潟大学大学院) 2122 北欧におけるモバイル社会と学習 151
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー147上松 恵理子(新潟大学大学院)1512122 北欧におけるモバイル社会と学習松下 慶太(実践女子大学人間社会学部)2123 子どものスマートフォン利用に関する保護者認識と態度153豊福 晋平(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター)
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー 147 上松 恵理子(新潟大学大学院) 151 2122 北欧におけるモバイル社会と学習 松下 慶太(実践女子大学人間社会学部) 2123 子どものスマートフォン利用に関する保護者認識と態度 153 豊福 晋平(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター) 2124 体験を基にした情報モラル学習の研究 ー「楽しく気持ちよいチャットをしよう」の実践を通してー 159
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー 147 上松 恵理子(新潟大学大学院) 151 2122 北欧におけるモバイル社会と学習 松下 慶太(実践女子大学人間社会学部) 2123 子どものスマートフォン利用に関する保護者認識と態度 153 豊福 晋平(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター) 2124 体験を基にした情報モラル学習の研究 「楽しく気持ちよいチャットをしよう」の実践を通して 159
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー 147 上松 恵理子(新潟大学大学院) 151 2122 北欧におけるモバイル社会と学習 松下 慶太(実践女子大学人間社会学部) 2123 子どものスマートフォン利用に関する保護者認識と態度 153 豊福 晋平(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター) 2124 体験を基にした情報モラル学習の研究 ー「楽しく気持ちよいチャットをしよう」の実践を通してー 159
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー 147 上松 恵理子(新潟大学大学院) 151 と122 北欧におけるモバイル社会と学習 松下 慶太(実践女子大学人間社会学部) 2123 子どものスマートフォン利用に関する保護者認識と態度 153 豊福 晋平(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター) 2124 体験を基にした情報モラル学習の研究 「楽しく気持ちよいチャットをしよう」の実践を通して 159 長谷川 春生(富山大学人間発達科学部) 163 藤川 大祐(千葉大学教育学部) 藤川 大祐(千葉大学教育学部)
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー 147 上松 恵理子(新潟大学大学院) 151 2122 北欧におけるモバイル社会と学習 松下 慶太(実践女子大学人間社会学部) 2123 子どものスマートフォン利用に関する保護者認識と態度 153 豊福 晋平(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター) 2124 体験を基にした情報モラル学習の研究 ー「楽しく気持ちよいチャットをしよう」の実践を通してー 159 長谷川 春生(富山大学人間発達科学部) 2125 スマートフォンの普及とメディアリテラシー教育 163
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー 147 上松 恵理子(新潟大学大学院) 151 2122 北欧におけるモバイル社会と学習 松下 慶太(実践女子大学人間社会学部) 2123 子どものスマートフォン利用に関する保護者認識と態度 153 豊福 晋平(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター) 2124 体験を基にした情報モラル学習の研究 ー「楽しく気持ちよいチャットをしよう」の実践を通してー 159 長谷川 春生(富山大学人間発達科学部) 163 本バイルラーニング 藤川 大祐(千葉大学教育学部)
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー 147 上松 恵理子(新潟大学大学院) 上松 恵理子(新潟大学大学院) 2122 北欧におけるモバイル社会と学習 151 2123 子どものスマートフォン利用に関する保護者認識と態度 153 豊福 晋平(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター) 159 2124 体験を基にした情報モラル学習の研究 ー「楽しく気持ちよいチャットをしよう」の実践を通してー 159 長谷川 春生(富山大学人間発達科学部) 163 モバイル・ラーニング 2131 モバイル・PCを利用したTOEIC学習の効果 167 小張 敬之(青山学院大学経済学部) 169
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー 147 上松 恵理子(新潟大学大学院) 151 2122 北欧におけるモバイル社会と学習 松下 慶太(実践女子大学人間社会学部) 2123 子どものスマートフォン利用に関する保護者認識と態度 153 豊福 晋平(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター) 159 2124 体験を基にした情報モラル学習の研究 ー「楽しく気持ちよいチャットをしよう」の実践を通して 159 長谷川 春生(富山大学人間発達科学部) 163 モバイ ルラーニング 2131 モバイル・PCを利用したTOEIC学習の効果 167 小張 敬之(青山学院大学経済学部) 169 古川 宏(筑波大学)、木暮 祐一(武蔵野学院大学) 169
2121 モバイル学習におけるメディアリテラシー 147 上松 恵理子(新潟大学大学院) 151 2122 北欧におけるモバイル社会と学習 松下 慶太(実践女子大学人間社会学部) 2123 子どものスマートフォン利用に関する保護者認識と態度 153 豊福 晋平(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター) 159 2124 体験を基にした情報モラル学習の研究 ー「楽しく気持ちよいチャットをしよう」の実践を通してー 159 長谷川 春生(富山大学人間発達科学部) 163 モバイ ルラーニング 第川 大祐(千葉大学教育学部) 2131 モバイル・PCを利用したTOEIC学習の効果 167 小張 敬之(青山学院大学経済学部) 169

	イルユーザビリティ	
2221	ストリーミングサービスの品質に待つ行為が与える影響	17
	新井田 統(株式会社KDDI研究所),原田 悦子(筑波大学)	
2222	テキスト読み取りと運動が待機時間知覚に与える影響	17
	篠原一光(大阪大学大学院人間科学研究科),新井田統(株式会社KDDI研究所)	40
2223	様々な大きさのタブレット端末と文字の大きさの使用による上肢の姿勢の変化	18
	小谷賢太郎、鈴木哲、朝尾隆文(関西大学システム理工学部)	
2224	電子書籍端末のディスプレイ種類の違いによる視認性の比較	18
	長谷川 旭, 長谷川 聡(名古屋文理大学),	
	松沼 正平(名古屋産業科学研究所), 宮尾 克(名古屋大学)	
2225	電子ペーパーの可読性への環境照度の影響	18
	小嶌 健仁, 佐野 峻太(名古屋大学大学院情報科学研究科), 松沼 正平(名古屋産業科学研究所), 小飯塚 達也(名古屋大学工学部), 宮尾 克(名古屋大学大学院情報科学研究科)	
モバ	イル医療・ヘルスケア	
2321	iPhone / iPad 向け多言語医療コミュニケーションアプリEXLanguageシリーズ ·······	19
	長谷川 聡, 高須 拳斗, 長谷川 旭, 小橋 一秀(名古屋文理大学),	
	坂井 由紀, 杉田 奈未穂, 加藤 啓介(株式会社エスケイワード), 佐野 峻太, 宮尾 克(名古屋大学)	
2322	スマートデバイス向け簡易ディスプレイキャリブレータの開発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	富永 崇之(九州工業大学大学院情報創成工学専攻), 木暮 祐一(武蔵野学院大学国際コミュニケーション学部) 津村 忠助(有限会社TRIART), 山本 邦雄, 乃万 司(九州工業大学大学院情報工学研究院知能情報工学研究系)	
2323	クラウドとモバイルを用いた災害時被災者健康管理システム	23
224	タブレット端末による医療介護・予防の受益者障壁の解放	20
.324	マンレット・ホイによる医療が 護・ ア M の 文 無 有 障 室 の 解放 でいます では、 では、 一	20
	高山 誠(新潟大学大学院現代社会文化研究科·技術経営研究科),福島 正義(新潟大学大学院現代社会文化研究科)	
2325	医療障壁に対する破壊的イノベーションのインスタント化 ータブレット端末を介したゲノム情報へのアクセスによる医療革命ー	- 20
	福島 正義(新潟大学大学院現代社会文化研究科),	
	高山 誠(新潟大学大学院現代社会文化研究科·技術経営研究科), 菅 美幸(新潟大学大学院現代社会文化研究科)	
2326	健康福祉のためのモバイルの活用 -クラウド型「おくすり日記」システム	21
2327	モバイル端末を用いた介護施設における申し送り発生状況の分析	22
	中島 正人(独立行政法人科学技術振興機構·筑波大学), 福原 知宏, 西村 拓一, 赤松 幹之(独立行政法人産業技術総合研究所),	
持別 [.]	セッション [スマートフォン社会の現状と展望]	
1001	モバイルメディアとしてのスマートフォン	- 22
	岡田 朋之(関西大学総合情報学部)	
1002	スマートフォンにおける個人データの利用と保護	23
	吉田 達(新潟大学人文社会・教育科学系)	
1003	スマートフォンの普及と母親たちの子育て実践の変化	23
1004	グローバルコミュニケーションアプリ『LINE』の成長と今後の戦略	23
	舛田 淳(NHN Japan 株式会社)	
	用語索引	24

 Keyword index
 242

 著者索引
 243

 Author index
 244

Mobile Interactions

Spec	cial Talk: Understanding Smart Phone Society
0001	Toward abundant and safety Mobile Society1
	YASUDA Hiroshi (Tokyo Denki University)
0002	The Wisdom to use "Big data" revitalizes Japanese Industries
0003	30 Years of Progress in Mobile Communication and its Future: A User's View
	TAKEMURA Yuzuru (Thinking Power Project)
Socia	al Application of Mobile
1111	Regional Revitalization by GPS game contents. example of Osaka, Wakayama, and Kyoto
1112	Studies on the utilization of mobile in local governments
1113	Use of the Social Media in a Local government - The role of the Social Media in a Local
1114	Parents' concerns about children's use of mobile phones
Mobi	ile Business, Contents Business
1121	Prediction of Effects of Introducing Cloud-Based Information Systems:
	Views and Expectations of Business Process Simulation
1122	Mobile Business and Generativity 27 Ryota YAGI (Faculty of Arts and Information, Shobi University)
1123	New Development of Mobile Solution Business Tadayuki NARUKAWA (Liberal Arts Education Center, Tokai University) Tadayuki NARUKAWA (Liberal Arts Education Center, Tokai University)
1124	The Mobile Application Choice Process by Level of Product Involvement
Educ	cation Practice and Application of Mobile 1
1211	About Tweet of Okuribi on Twitter in 2012 and
	comparison with result of yearly the broadcast at Great Bonfire Event in Kyoto
1212	Development and Application of Smartphone/Tablet Apps by University Students
1213	Practice and Problems of Educational Use of Tablet PC at 'Future School' in Elementary School
1214	Using Mobile Terminals for Science Education Lecture Space Balloon Project on Aichi Science Festival
	Atsuko YAMANAKA (Gamagori Network Research Center Natural History Museum -Sea of Life-), Masaya KATO (Hydrospheric Atmospheric Research Center (HyARC) Nagoya University),
	Noritaka KAMIYA (Institute of Advanced Media Arts and Sciences), Kazuhisa TSUBOKI (Hydrospheric Atmospheric Research Center (HyARC) Nagoya University)
Educ	cation Practice and Application of Mobile 2
1215	
1216	Practice and review of "iTouch" -An easy interactive white board application for a tablet PC
	Takuya KATO (Iwanuma Elementary School), Ryota FUKUTANI (Miyagi University of Education)
1217	Development of sensors assisted training method by using a smartphone
1218	

Sale	ty and Security Utilization of Mobile 1
1311	Feature extraction of brain hemodynamic under the vibratory stimulation
1312	Estimation method of task demands in road traffic environments
1313	Atsushi TANAKA, Jun HATADA, Yukiya DENDA (Marketing Strategy Division, Clarion Co., Ltd.), Takaaki ISHII (Hitachi, Ltd., Design Division) How does repetitive experience influence driving behavior around on-street parking?
1314	Toru KUMAGAI, Akihiko TAKAHASHI (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology) Quantitative Evaluation of Attention Concentration State and Distraction State by fNIRS
Cofo	Noritaka KOMIYAMA, Hiroshi HAGIWARA (College of Information Science and Engineering, Ritsumeikan University)
	ty and Security Utilization of Mobile 2 Handicap of Non-face-to-face Conversation with Cell Phone97
1315	Noboru TANOUE, Tsuneo KAWANO (Graduate School of Engineering, Setsunan University)
1316	Study of Information Contents on Disaster by utilizing VICS -Effect on Providing Information on Water Covered Area caused by Torrential Rains- Yusuke KOBAYASHI, Tatsuru DAIMON (Faculty of Science and Technology, Keio University) Kazumitsu HAYASHI (Vehicle Information and Communication System Center (VICS Center))
1317	Fundamental Study on Information Provision of VICS for Elderly Drivers at Signalized Intersection
1318	Development of Personal Alarm System for Low Back Pain with Smart-phone
Mohi	le Application
1411	A proposal and verification of a model to estimate pedestrian's difficulty of wayfinding
1412	The System Which Promotes Communication Between People by Showing Common Points
1413	Research on the shopping accounting system that utilizes user's smartphone Kazuyuki SUZUKI, Jiro TANAKA (University of Tsukuba)
1414	Mood recognition by Android x Sensing Device x Pressure-Sensitive-Ware Makoto KOSHINO (Dept. of Electronics and Information Technology, Ishikawa National College of Technology)
Prog	ramming for Android OS
1421	An Interface for Interactive GHSOM on Android Tablet
1422	Attendance Management System with NFC(Near Field Communication) on Nexus
4.400	Shin KAMADA (Graduate School of Comprehensive Scientific Research, Prefectural University of Hiroshima)
1423	Design Current Custom of Descend Tour Diagnics Desced on the Effective Web Information and Ontimization 444
	Decision Support System of Personal Tour Planning Based on the Effective Web Information and Optimization
1424	Takashi HASUIKE (Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University), Shimpei MATSUMOTO (Faculty of Applied Information Science, Hiroshima Institute of Technology),
	Takashi HASUIKE (Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University), Shimpei MATSUMOTO (Faculty of Applied Information Science, Hiroshima Institute of Technology), Hideki KATAGIRI (Graduate School of Engineering, Hiroshima University) Current Location Mapping System using Two-Dimensional Warping for Sketch Maps
	Takashi HASUIKE (Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University), Shimpei MATSUMOTO (Faculty of Applied Information Science, Hiroshima Institute of Technology), Hideki KATAGIRI (Graduate School of Engineering, Hiroshima University) Current Location Mapping System using Two-Dimensional Warping for Sketch Maps
Mobi	Takashi HASUIKE (Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University), Shimpei MATSUMOTO (Faculty of Applied Information Science, Hiroshima Institute of Technology), Hideki KATAGIRI (Graduate School of Engineering, Hiroshima University) Current Location Mapping System using Two-Dimensional Warping for Sketch Maps
Mobi 2121	Takashi HASUIKE (Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University), Shimpei MATSUMOTO (Faculty of Applied Information Science, Hiroshima Institute of Technology), Hideki KATAGIRI (Graduate School of Engineering, Hiroshima University) Current Location Mapping System using Two-Dimensional Warping for Sketch Maps
Mobi 2121 2122	Takashi HASUIKE (Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University), Shimpei MATSUMOTO (Faculty of Applied Information Science, Hiroshima Institute of Technology), Hideki KATAGIRI (Graduate School of Engineering, Hiroshima University) Current Location Mapping System using Two-Dimensional Warping for Sketch Maps
Mobi 2121 2122 2123	Takashi HASUIKE (Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University), Shimpei MATSUMOTO (Faculty of Applied Information Science, Hiroshima Institute of Technology), Hideki KATAGIRI (Graduate School of Engineering, Hiroshima University) Current Location Mapping System using Two-Dimensional Warping for Sketch Maps
Mobi 2121 2122 2123 2124 2125	Takashi HASUIKE (Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University), Shimpei MATSUMOTO (Faculty of Applied Information Science, Hiroshima Institute of Technology), Current Location Mapping System using Two-Dimensional Warping for Sketch Maps
Mobi 2121 2122 2123 2124 2125	Takashi HASUIKE (Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University), Shimpei MATSUMOTO (Faculty of Applied Information Science, Hiroshima Institute of Technology), Hideki KATAGIRI (Graduate School of Engineering, Hiroshima University) Current Location Mapping System using Two-Dimensional Warping for Sketch Maps
Mobi 2121 2122 2123 2124 2125 Mobi	Takashi HASUIKE (Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University), Shimpei MATSUMOTO (Facility of Applied Information Science, Hiroshima Institute of Technology), Heldeki KATAGIRI (Graduate School of Engineering, Hiroshima University) Current Location Mapping System using Two-Dimensional Warping for Sketch Maps

Mobi	le Usability	
2221	Influence of waiting on service quality of streaming service	177
0000	Sumaru NIIDA (KDDI R&D Laboratories Inc.), Etsuko T. HARADA (University of Tsukuba)	470
2222	The effect of text reading and manual operation while waiting for a response on subjective estimation of waiting time	179
2223	Changes in posture of the upper extremity through the use of various sizes of tablets and characters	181
2224	Comparison of the Visibility by the Difference in the E-book Terminal	185
	Akira HASEGAWA, Satoshi HASEGAWA (Nagoya Bunri University), Shohei MATSUNUMA (Nagoya Industrial Science Research Institute), Masaru MIYAO (Nagoya University)	
2225	Environmental impact of the illumination to readability of the e-paper	189
	Takehito KOJIMA, Syunta SANO (Graduate School of Information Science Nagoya University), Syouhei MATSUNUMA (Nagoya Industrial Science Research Institute), Tatsuya KOIZUKA (School of Engineering, Nagoya University), Masaru MIYAO (Graduate School of Information Science Nagoya University)	
Medi	cal and Healthcare Application of Mobile	
	ExLanguage series: Multilingual Medical Communication Apps for iPhone/iPad Satoshi HASEGAWA, Kento TAKASU, Akira HASEGAWA, Kazuhide KOBASHI, (Nagoya Bunri University) Yuki SAKAI, Namiho SUGITA, Keisuke KATO (SKWORD Co., Ltd), Shunta SANO, Masaru MIYAO (Nagoya University)	195
2322	A low-cost display calibrator for smart devices	199
	Takayuki TOMINAGA (Kyushu Institute of Technology), Yuichi KOGURE (Musashino Gakuin University), Tadasuke TSUMURA (TRIART, Inc.), Kunio YAMAMOTO, Tsukasa NOMA (Kyushu Institute of Technology)	
2323	Healthcare system using Cloud and Mobile terminals for disaster victim	239
2324	Opening a great release for preventive medicine and health care beneficiaries created through tablet PCs	203
	Miyuki SUGA (Graduate School of Modern Society and Culture, Niigata University), Makoto TAKAYAMA (Graduate School of Modern Society and Culture & Management of Technology, Niigata University), Masayoshi FUKUSHIMA (Graduate School of Modern Society and Culture, Niigata University)	
2325	Enabling Instant Access to Medical Care by disruptive innovation without Patient Barriers:	
	Genome sequencing converging with tablet PC disrupts the Medical Industry Masayoshi FUKUSHIMA (Graduate School of Modern Society and Culture, Niigata University), Makoto TAKAYAMA (Graduate School of Modern Society and Culture & Management of Technology, Niigata University), Miyuki SUGA (Graduate School of Modern Society and Culture, Niigata University)	209
2326	Mobile practical use for healthy welfare - A Cloud type "Okusurinikki" system-	217
	Motohito KAJI (Hiroshima International University), Michio IWASE, Akira KITAMURA (Electric Material inc.), Masami CHOUI (Hiroshima International University)	
2327	Handing-over at a nursing-care facility using mobile device	221
	Masato NAKAJIMA (Japan science and technology agency, Tsukuba University), Tomohiro FUKUHARA, Takuichi NISHIMURA (Center for Service Research, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST)) Motoyuki Akamatsu (AIST, Tsukuba Üniversity)	
Spec	cial session: Understanding Smart Phone Society Smartphones as Mobile Media	
1001	Smartphones as Mobile Media	229
1002	Tomoyuki OKADA (Faculty of Informatics, Kansai University) Study of the using and protection of personal data in smartphones Vocable Complete of Hypersities Nijerte University	233
1003	The Change of Child-Care Practice with Smartphone Diffusion	235
1004	Kunikazu AMAGASA (Keio Research Institute at SFC, Keio University)	227
1004	Global Communication App "LINE": Progress and Future Strategy	231

Keyword index (in Japanese) ·····	241
Keyword index	242
Author index (in Japanese) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	243
Author index · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	244